

# 平成29年度 推薦入試学生募集要項

□障がい等を有する等の入学志願者との事前相談の申し出期限

平成28年10月7日（金）午後5時まで

□出願期間

平成28年11月1日（火）～11月8日（火）

※11月8日（火）郵送発信局消印有効

□試験日程・集合時間

○絵画専攻（美術工芸学部）

平成28年11月19日（土）～11月20日（日）のうちいずれか指定する1日

各入学志願者に連絡する指定時間までに集合

○芸術学専攻（美術工芸学部）

平成28年11月19日（土）

各入学志願者に連絡する指定時間までに集合

○デザイン専攻（美術工芸学部）

平成28年11月19日（土）～11月20日（日）のうちいずれか指定する1日

各入学志願者に連絡する指定時間までに集合

○工芸専攻（美術工芸学部）

平成28年11月19日（土）～11月20日（日）のうちいずれか指定する1日

各入学志願者に連絡する指定時間までに集合

○音楽表現専攻（音楽学部）

平成28年11月20日（日） 午前9時00分までに集合

○音楽文化専攻（音楽学部）

沖縄文化コース 平成28年11月20日（日） 正午までに集合

音楽学コース 平成28年11月20日（日） 午前9時00分までに集合

○琉球芸能専攻（音楽学部）

平成28年11月20日（日） 午前9時までに集合

□合格者の発表

平成28年11月25日（金）午前10時

※学内掲示・本学ホームページ掲載

□入学手続期間

平成28年12月2日（金）～12月9日（金）

※窓口受付時間は、土・日曜日又は祝日を除く午前9時から午後5時まで。

平成28年7月



沖縄県立芸術大学

〒903-8602 沖縄県那覇市首里当歳町1丁目4番地

電話 (098)882-5080

<http://www.okigei.ac.jp>

## 音楽学部アドミッション・ポリシー、カリキュラム・ポリシー、ディプロマ・ポリシー

沖縄県立芸術大学音楽学部では、沖縄の地で育まれた個性の美である伝統芸能はもとより、西洋・東洋にわたる芸術音楽を体系的に研究教授し、将来、実演家、教育者、研究者をはじめとして、音楽芸術分野において社会に貢献できる人材の養成をめざします。

豊かな表現力と高い技術力、そして理論的思考力を涵養し、それらを総合して現代社会に新たな価値をもたらすことのできる人材を育成します。

### ■アドミッション・ポリシー

- 音楽家として活躍していきたいという意欲に満ちた人。
- 音楽の基礎的な実技力を備え、さらに専門的に高度な技術や学問の修練を重ねたいと考えている人。
- 音楽に対する視野を広げ、現代社会において音楽を学ぶ意義を考えていこうとする人。
- 古典を学び、さらに新しい時代にふさわしい芸術文化を創造して、社会に発信していこうという積極性をもつ人。

### ■カリキュラム・ポリシー

- 主に個人指導による主専攻実技等やそれらを支える関連科目群を4年間にわたって段階的に履修します。専門分野における技術向上とともに、知性あふれるバランスのよい人材育成を行います。
- 基礎的で幅広い音楽的教養を高める科目を配置し、多様化する現代社会に広い視野で臨んでいく能力を育み、個性を伸ばす教育を行います。
- 沖縄県のもつ歴史をふまえ、恒久の地球平和を謳う拠点となるよう、社会との連帯を深めます。積極的に社会とのかかわりを学び、芸術活動を通して自らの能力を発揮できる人間教育を行います。

### ■ディプロマ・ポリシー

- 大学ディプロマ・ポリシーを基本に、段階的かつ体系的な学修により涵養されたそれぞれの専門分野における知識や技術、表現力、また他者との協働を通して社会に対して汎用化できる能力等を総合的に評価し、学士（芸術）の学位を授与します。

## 第2 募集人員・出願資格・推薦人員・選抜方法

美術工芸学部及び音楽学部の学科・専攻別募集人員、出願資格、高等学校からの推薦人員及び選抜方法は次のとおりである。

### 1 美術工芸学部

#### (1) 募集人員

学科	専攻	募集人員	
		県内枠	全国枠
美術学科	絵画専攻	1人	1人
	芸術学専攻	1人	1人
デザイン工芸学科	デザイン専攻	2人	2人
	工芸専攻	3人	3人
計		14人	

(注) 工芸専攻では2年次前期終了時に漆芸分野、染分野、織分野、陶芸分野の選別（選択制）を行い決定します。

#### (2) 出願資格

次の要件をすべて満たしている者

- ① 高等学校又は中等教育学校を平成29年3月に卒業見込みの者（平成28年度の学年の中途において又は学期の区分に従い高等学校の卒業を認められた者を含む。）

なお、県内枠に該当する受験者は、沖縄県内の高等学校を平成29年3月に卒業見込みの者（平成28年度の学年の中途において又は学期の区分に従い高等学校の卒業を認められた者を含む。）で、本人又は保護者が平成28年4月1日以前から引き続き沖縄県内に住所を有している者とする。

- ② 学業成績・人物ともに優れ、出身学校長が責任をもって推薦できる者
- ③ 調査書の学習成績概評がB段階以上の者
- ④ 合格した場合は、必ず入学することを確約できる者

### (3) 高等学校からの推薦人員

学科	専攻	推薦人員
美術学科	絵画専攻	1 高等学校につき 2 人
	芸術学専攻	1 高等学校につき 2 人
デザイン工芸学科	デザイン専攻	1 高等学校につき 2 人
	工芸専攻	1 高等学校につき 2 人

### (4) 選抜方法

大学入試センター試験を免除し、出身学校長が作成した調査書・推薦書・志願理由書等の出願書類及び次に示す選抜試験の成績結果を総合的に判断して合格者を決定する。

#### ア 美術工芸学部 美術学科 絵画専攻

##### 【課題作品】

日本画（素描・着彩）、油画（素描・着彩）いずれかの課題を選択する。

①・日本画素描課題：「静物素描として、モチーフ：立方体の木片 3 個（一辺 9 cm）を準備し自由に構成し細密描写しなさい。」

用紙及び画材：画用紙に鉛筆

作品サイズ：4つ切判、画面の縦・横は自由。B3 パネルに水張り可。

・日本画着彩課題：「自画像を自由に着色写生しなさい。」

用紙及び画材：画用紙に水彩用具

作品サイズ：F1 5 号、画面の縦・横は自由。F1 5 号パネルに水張り可。

・油画素描課題：「あなたの好きな風景を描きなさい。」

用紙及び画材：木炭紙又は画用紙に木炭又は鉛筆

作品サイズ：4つ切判、画面の縦・横は自由。画用紙の場合はB3 パネルに水張り可。

・油画着彩課題：「自画像を自由に着彩しなさい。」

用紙及び画材：キャンバス又は画用紙に油彩用具又はアクリル・水彩用具

作品サイズ：F1 5 号、画面の縦・横は自由。画用紙の場合はF1 5 号パネルに水張り可。

②上記、①以外に面接時の参考資料として、受験者がこれまでに制作した作品をA4サイズのクリアファイル1冊・10点以内（氏名・作品サイズ等を明記する）にまとめた作品集。

課題作品①②は、試験当日持参すること。①については返却しない。

##### 【小論文】

課題「あなたの好きな絵画作品を2点取り上げて論じなさい。」

（400字詰め原稿用紙に（B4版・縦書）手書きで1200字以内）

※出願書類と一緒に提出すること。（返却しない）

##### 【面接】

課題作品①②及び小論文、出願書類を基に面接試験を実施する。

※面接試験の開始時間については、各入学志願者に連絡する。

## イ 美術工芸学部 美術学科 芸術学専攻

### 【小論文】

課題「あなたの好きな芸術について自由に論じなさい。」  
(400字詰め原稿用紙 (B4版・縦書) 手書きで7枚2,800字以内)  
※タイトルは自分でつけること。  
※出願書類と一緒に提出すること。

### 【面接】

小論文および出願書類を基に面接試験を実施する。  
※面接試験の開始時間については、各入学志願者に連絡する。

## ウ 美術工芸学部 デザイン工芸学科 デザイン専攻

### 【課題作品】

①課題「デッサン」 作品の大きさB3  
モチーフ：ペットボトル、リンゴにあと1点のモチーフ(自分で選んだもの)を加えて、イラストボードに鉛筆デッサンした作品。  
②上記①以外に、面接時の参考作品として、受験者がこれまでに制作したもの(立体作品、サイズの大きい作品は写真にすること)をA3のクリアファイル1冊にまとめた作品集(氏名を明記する)。  
※課題作品①②については、試験当日持参すること。

### 【小論文】

あなたが感動した日常のデザインについて述べたもの。  
(400字詰め原稿用紙 (B4版・縦書) 手書きで1,000字以内)  
※小論文については、出願書類と一緒に提出すること。

### 【面接】

課題作品①②及び小論文を基に面接試験を実施する。  
※面接試験の開始時間については、各入学志願者に連絡する。

## エ 美術工芸学部 デザイン工芸学科 工芸専攻

### 【課題作品】

①課題「鉛筆デッサン」 作品の大きさB3 (パネル不可)  
モチーフ：ペットボトル(500ml銘柄自由)・野菜または果物、タオル(色、柄等は自由)以上3点のモチーフを自由に配置して鉛筆デッサンした作品。  
②これまでに制作した作品や収集資料などのあなたの美意識をアピールできるもの。  
サイズの大きい作品やこわれやすい作品等は、写真に撮りA3のクリアファイルにまとめてもよい。  
※課題作品①②は試験当日持参し、①については提出すること。

### 【小論文】

あなたが作品制作をする際にテーマにしたいと思う「美しい自然(動植物・風景・現象など)」について述べなさい。  
(400字詰め原稿用紙 (B4版・縦書) 手書きで2,000字以内)  
※小論文は、出願書類と一緒に提出すること。

### 【面接】

課題作品①②及び小論文を基に面接試験を実施する。  
※面接試験の開始時間については、各入学志願者に連絡する。

## 2 音楽学部

### (1) 募集人員

学科	専攻	募集人員	
		県内枠	全国枠
音 楽 学 科	音 楽 表 現 専 攻	3人	3人
	音 楽 文 化 専 攻	2人	1人
	琉 球 芸 能 専 攻	4人	1人
計		9人	5人

### (2) 出願資格

次の要件をすべて満たしている者

- ① 高等学校又は中等教育学校を平成29年3月に卒業見込みの者（平成28年度の学年の中途において又は学期の区分に従い高等学校の卒業を認められた者を含む。）  
 なお、県内枠に該当する受験者は、沖縄県内の高等学校を平成29年3月に卒業見込みの者（平成28年度の学年の中途において又は学期の区分に従い高等学校の卒業を認められた者を含む。）で、本人又は保護者が平成28年4月1日以前から引き続き沖縄県内に住所を有している者とする。
- ② 学業成績・人物ともに優れ、出身学校長が責任をもって推薦できる者
- ③ 調査書の全体の評定平均値が3.5以上の者。ただし琉球芸能専攻受験者は3.0以上の者
- ④ 合格した場合は、必ず入学することを確約できる者

（注）出願できる専攻・コースは一つとする。

### (3) 高等学校からの推薦人員

学科	専攻・コース		推薦人員
音 楽 学 科	音 楽 表 現 専 攻	声 楽 コ ー ス ピ ア ノ コ ー ス 弦 楽 コ ー ス 管 打 楽 コ ー ス 作 曲 理 論 コ ー ス	各コース 1高等学校につき1人
		音 楽 文 化 専 攻	沖 縄 文 化 コ ー ス 音 楽 学 コ ー ス
	琉 球 芸 能 専 攻		県内 制限しない 県外 1高等学校につき1人

### (4) 選抜方法

大学入試センター試験を免除し、出身学校長が作成した調査書・推薦書・志願理由書等の出願書類及び次に示す選抜試験の成績結果を総合的に判断して合格者を決定する。

#### ア 音楽学部 音楽学科 音楽表現専攻

- 【専攻試験】 } 試験内容については、別冊子「平成29年度音楽学部試験曲」  
 【音楽に関する基礎能力検査】 } に記載する。  
 【面接】

人物の志向性や学習を行う意欲、芸術を志す者としての資質さらに表現力をみるため、5～10分程度の面接を実施する。

※面接は声楽、ピアノ、弦楽、管打楽コースのみ実施し、作曲理論コースは行わない。

#### イ 音楽学部 音楽学科 音楽文化専攻

- 【専攻試験】 } 試験内容については、別冊子「平成29年度音楽学部試験曲」  
 【音楽に関する基礎能力検査】 } に記載する。

## ウ 音楽学部 音楽学科 琉球芸能専攻

【専攻試験】

【音楽に関する基礎能力検査】

試験内容については、別冊子「平成29年度音楽学部試験曲」に記載する。

### 第3 出願手続

#### 1 出願期間

平成28年11月1日（火）から11月8日（火）まで

#### 2 出願方法

次の出願書類等の所要事項を記入して①～⑧の順序で重ね、本学所定の封筒（綴り込みの教務学生課あての封筒）に入れ、郵送（書留郵便で速達）すること。ただし、11月8日（火）当日までの郵送発信局消印のあるものは期限後に到着しても有効とする。

出願書類等	摘 要
①入学願書・受験票 ・写真票 (綴込用紙)	ア 本学所定の用紙に所要事項を漏れなく記入すること。 イ 記入はすべてペン又はボールペン（黒又は青）を使用し、楷書で丁寧かつ正確に記入すること。 ウ 訂正した箇所には、必ず訂正印を押すこと。 エ 「受験番号欄」、「出欠確認欄」等太枠線内は記入しないこと。 オ 受験票、写真票には、上半身、無帽、正面、出願前3カ月以内に撮影した同一写真（縦4cm、横3cm）を貼り付けること。
②入学考査料	ア 17,000円（納入方法は郵便局の発行する普通為替証書に限る） イ 普通為替証書の指定受取人欄、払渡局欄等は一切記入しないこと。 ウ いったん納入した入学考査料はいかなる理由があっても返還しない。
③領収書・領収書原符 (綴込用紙)	「領収書・領収書原符」は納入義務者欄に入学志願者本人の住所・氏名を記入し、普通為替証書と一緒に提出すること。
④調査書	文部科学省所定の様式に従い、出身高等学校長が作成し厳封したものを提出すること。
⑤推薦書 (綴込用紙)	本学所定の用紙を使用して、出身高等学校長が作成し厳封したものを提出すること。
⑥志願理由書 (綴込用紙)	本学所定の志願理由書に、本人自身が記入し、提出すること。
⑦受験票送付用封筒 (綴込封筒)	本学所定の「受験票在中」の封筒の表に入学志願者の郵便番号、住所、氏名を記入し、速達料金362円分の切手を貼って提出すること。
⑧その他	<p>絵画専攻、芸術学専攻、デザイン専攻、工芸専攻受験者は、小論文を提出すること。</p> <p>音楽表現専攻音楽コース入学志願者は、次の伴奏用楽譜を提出すること。 ア 課題曲のうち指定以外の調を選択した場合や、イタリア歌曲で外国版を使用するとき イ 自由曲</p> <p>音楽文化専攻入学志願者は、小論文を提出すること。</p> <p>音楽文化専攻沖縄文化コース入学志願者のうち、舞踊の実技を行う者は、舞踊に用いる録音媒体を提出すること。</p> <p>琉球芸能専攻琉球舞踊組踊コース入学志願者は、課題曲・自由曲の録音媒体（カセットテープ・CD・MD）を提出すること。</p>

#### 3 出願先

〒903-8602 沖縄県那覇市首里当蔵町1丁目4番地  
 沖縄県立芸術大学事務局 教務学生課 電話 (098) 882-5080

#### 4 出願上の注意

- ア 国公立大学の推薦入試への出願は、1つの大学・学部に限られる。
- イ 推薦入試志願者は不合格となった場合に備えて、一般入試の分離分割前期日程・後期日程又は公立大学中期日程について、自由に3つまでの大学・学部にも併願することができる。ただし、大学入試センター試験の指定教科・科目を受験していること、入学検定料を新たに納入することが必要である。
- ウ 出願書類の入学志願者の氏名は、通称・略字等は使用せず、丁寧かつ正確に記入すること。出願書類に記入漏れ、その他不備のある場合は受け付けない。
- エ 出願書類の受付後は、出願書類の返却及び記載事項の変更は一切認めない。
- オ 出願書類の記載と事実が相違する場合は、入学後でも入学の許可を取り消すことがある。

#### 第4 試験期日、集合場所及び試験場

##### 美術工芸学部試験日程

学部・学科・専攻	試験期日	集合場所	試験場
美術工芸学部 美術学科 絵画専攻	平成28年 11月19日(土) ～ 11月20日(日) のうちいずれか指 定する1日	入学志願者は、指定された時間までに管理棟ロビーに集合すること。	首里当蔵キャンパス
美術工芸学部 美術学科 芸術学専攻	平成28年 11月19日(土)	入学志願者は、指定された時間までに管理棟ロビーに集合すること。	首里当蔵キャンパス
美術工芸学部 デザイン工芸学科 デザイン専攻	平成28年 11月19日(土) ～ 11月20日(日) のうちいずれか指 定する1日	入学志願者は、指定された時間までにデザイン/中央棟ロビーに集合すること。	首里崎山キャンパス
美術工芸学部 デザイン工芸学科 工芸専攻		入学志願者は、指定された時間までにデザイン/中央棟ロビーに集合すること。	首里崎山キャンパス

##### 音楽学部試験日程

入学志願者は指定された時間までに首里当蔵キャンパス音楽棟内学生ロビーに集合すること。

専攻・ コース 月日	音楽表現					音楽文化		琉球芸能	
	声楽	ピアノ	弦楽	管打楽	作曲理論	沖縄文化	音楽学	琉球古典音楽	琉球舞踊組踊
平成28年 11月20日 (日)	楽典聴音 (9:30～11:00)					副科ピアノ (9:30～)	副科ピアノ (9:30～)	調弦 課題曲 自由曲 (9:30～)	課題曲 自由曲 初見演技・ 初見視唱 (9:30～)
	課題曲 自由曲 コルユープンガン (12:30～)	課題曲A 課題曲B 課題曲C (12:30～)	音階演奏 課題曲 (12:30～)	音階演奏 課題曲 (12:30～)	新曲視唱 (11:30～)	楽典 (12:30～ 13:10)	新曲視唱 (11:30～)	楽典 (12:30～13:10)	
						音楽又は 舞踊の実技 (14:00～)			
	副科ピアノ (15:00～)		副科ピアノ (15:00～)		口述試験 (15:00～)	口述試験 (15:00～)	口述試験 (15:00～)		
	面接 (15:30～)								

注意：音楽学部試験については、志願状況によって時間が変わることがある。

## 第5 受験上の注意

- (1) 試験当日は、「本学受験票」を必ず携帯すること。
- (2) 音楽学部の受験生は、受験に関する注意事項を試験前日の午後に管理棟ロビーに掲示するので必ず見ておくこと。
- (3) 受験者は、指定時刻に試験場内の指定の場所に集合すること。なお、試験当日は、交通の状況等も考慮して、余裕を持って試験場に向かうこと。
- (4) 試験開始後30分を超えて遅刻した者は、原則として受験を許可しない。ただし、やむを得ない事情（公的事情）により遅刻した場合は、ただちに試験場本部に申し出ること。
- (5) 指定の練習室以外の場所（集合場所、控室、廊下等）での発声又は楽器の練習を禁止する。
- (6) 音楽表現専攻の実技試験で使用する楽器のうち、ピアノ、打楽器、マリンバ以外は各自持参すること。ただし、コントラバスは本学で準備したものを使用してもよい。
- (7) 沖縄文化コースの音楽又は舞踊の実技で使用する楽器のうち、ピアノ、打楽器、マリンバ以外は各自持参すること。ただし、コントラバス、箏は本学で準備したものを使用してもよい。
- (8) 琉球芸能専攻の実技試験で使用する楽器、稽古着（着物）、小道具は各自持参すること。ただし、箏は本学で準備したものを使用してもよい。
- (9) 実技試験では、時間の都合により、演奏の一部省略又は中断を求めることがある。
- (10) 試験時間中は、監督者の指示に従うこと。
  - ア 机上には指定された用具のみを置くこと。それ以外の物は監督者の指示した場所に置くこと。
  - イ 試験中に身体の具合が悪くなった場合は、監督者に申し出ること。
- (11) 試験の内容に関する質問には、一切答えない。
- (12) 試験当日は、構内への自動車、オートバイ等の乗り入れを禁止する。
- (13) 携帯電話・PHS等は、試験場に入る前に電源を切ること。
- (14) **試験が午後にはわたるときは、弁当を持参することが望ましい。**
- (15) 忘れ物等については、1週間以内に申し出ること。

## 第6 合格者の発表

平成28年11月25日（金）午前10時 当蔵キャンパス管理棟前及び崎山キャンパスデザイン/中央棟前に合格者の受験番号を掲示する。

また、合格者には発表と同時に合格通知書及び入学者心得（入学手続書類）を郵送する。なお、合格者の受験番号は本学ホームページ（<http://www.okigei.ac.jp>）にも掲載する。

## 第7 入学手続

### 1 入学手続期間

平成28年12月2日（金）～12月9日（金）

窓口受付時間は、土・日・祝日を除く午前9時から午後5時まで。

入学手続書類等は、本人が直接持参すること。（県外及び離島の場合は郵送可、午後5時までに必着）

### 2 提出書類

誓約書、保証書、高等学校卒業（見込）証明書

※大学入試センター試験受験票（大学入試センター試験志願者のみ）

### 3 入学料の納入

入学料 282,000円 県内居住者以外の者 512,000円

納入期限 入学料は本学指定の納入通知書により入学手続時までに納入すること。

※入学料以外の授業料・実習経費・学外研究費については、11ページの「学生生活」を参照のこと。

### 4 入学手続場所

沖縄県立芸術大学事務局教務学生課

### 5 留意事項

ア 推薦入試の合格者は、本学の定める入学手続期間中に入学手続きを行わなければならない。

イ 推薦入試の合格者で特別の事情により入学を辞退する場合は、推薦を行った高等学校長を経由して「推薦入学辞退願」を入学手続期間内に本学教務学生課に提出し、本学学長の許可を得た場合に限り、入学辞退を認める。



ウ 推薦入試合格者は、入学又は入学辞退のいずれかの手続を行わなければならない。このいずれの手続きも行わない場合は、推薦入試合格者としての権利を消失する。この場合は、出願済みの他の国公立大学を受験することができない。たとえ受験しても、受験者として扱われない。

エ 音楽学部においては、入学手続者に対し、入学までに取り組むべき課題を課すこととしている。

## 6 入学料の減免について

原則として高等学校の学業成績が3.0以上の者で、かつ、次の各号の一に該当する者を対象に、全額免除又は2分の1減額の可否を審査し決定する。

- ①天災その他不慮の災害により、学費の負担に堪えられなくなった者
- ②生活保護法（昭和25年法律第144号）による保護を受けている者と同一世帯内にある者
- ③前記①、②のほか、特別の事情により学費の納付が著しく困難な者

## 第8 その他

### 1 障がい有する等の入学志願者との事前相談

本学に入学を志願する者で障がいのある者等は、受験上及び修学上の配慮を必要とする可能性があるため出願の前に、あらかじめ本学に申し出ること。また、申し出に基づき相談が必要になった場合は以下によること。

- (1) 相談時期 平成28年10月7日（金）午後5時まで
- (2) 相談の方法 本学指定の様式による相談申込書（健康診断書等必要書類添付）を提出することとし、必要な場合は、本学において入学志願者又はその立場を代弁し得る出身学校関係者等との面談を行う。
- (3) 連絡先 沖縄県立芸術大学事務局教務学生課  
電話番号 (098) 882-5080

### 2 入試成績開示請求について

沖縄県個人情報保護条例に基づき、入試成績については、口頭により受験者本人が自己の入試成績の開示を請求することができる。詳細は「平成29年度入学者選抜要項」を参照すること。

---

## 大 学 案 内

---

### 建学の理念

- (1) 日本文化の中における沖縄の地域文化の特性と伝統は、極めて特徴的であり、文化伝統の源流を探り、文化生成の普遍性を究めるために不可欠の内容をもつものである。わけても沖縄固有の風土によって培われた個性的な芸術文化の継承と創造の問題は、日本文化としてはもちろんのこと、沖縄県にとっても重要な課題であるといわざるを得ない。そして、それらを担う人材の育成もまた長い未来への架橋として緊要なことである。
- (2) 県立芸術大学を建学する基本的な精神は、沖縄文化が造りあげてきた個性の美と人類普遍の美を追求することにあるが、そのためには、地域文化の個性を明らかにし、その中に占める美術・工芸・音楽・芸能等さまざまな伝統芸術の問題に積極的かつ具体的に取り組み、その特性を生かすことでなければならない。このことは、日本文化の内容をより豊かにするとともに、ひいては、国際的な芸術的文化活動にも寄与するものと信ずる。
- (3) 我が国の最南に位置する県立芸術大学は、東アジア、東南アジアを軸とした太平洋文化圏の中心として、それらの地域における多様な芸術文化の実態と、地域文化伝統の個性とのかかりを明らかにし、その広がりを目指し、汎アジア的芸術文化に特色をおいたユニークな研究教育機関にしたい。

## 沖縄県立芸術大学の概要

### 1 設置目的

沖縄県立芸術大学は、広く教養を養い、深く専門芸術の技術、理論及び歴史を教授研究して、人間性と芸術的創造力及び応用力を育成し、もって伝統芸術文化と世界の芸術文化の向上発展に寄与することを目的とする。

### 2 設置者 沖縄県

### 3 設置場所

首里当蔵キャンパス	〒903-8602 那覇市首里当蔵町1丁目4番地 本部 美術工芸学部（絵画専攻、芸術学専攻） 音楽学部（全専攻） 附属図書・芸術資料館 奏楽堂 体育館
首里崎山キャンパス	〒903-0814 那覇市首里崎山町4丁目212番1 美術工芸学部（彫刻専攻、デザイン専攻、工芸専攻）
首里金城キャンパス	〒903-0815 那覇市首里金城町3丁目6番地 附属研究所

### 4 修業年限及び学位

- (1) 修業年限 4年  
(2) 学 位 学士（芸術）

### 5 教員免許状

教育職員免許法に定められた所定の単位を修得すれば、中学校教諭1種免許状（美術・音楽）と高等学校教諭1種免許状（美術・工芸及び音楽）を取得することができる。

ただし、音楽表現専攻及び音楽文化専攻においては、教職課程認定の申請中であるため、文部科学省における審査の結果、予定している教職課程の開設時期が変更となる可能性がある。

### 6 学芸員資格

博物館学課程所定の単位を取得すれば、学芸員の資格を取得することができる。

### 7 収容定員

学 部	学 科	専 攻	収容定員	
			入学定員	総定員
美術工芸学部	美術学科	絵画専攻	10	40
		彫刻専攻	5	20
		芸術学専攻	6	24
	デザイン工芸学科	デザイン専攻	20	80
		工芸専攻	24	96
小 計			65	260
音楽学部	音楽学科	音楽表現専攻	23	92
		音楽文化専攻	7	28
		琉球芸能専攻	10	40
	小 計			40
合 計			105	420

## 学 生 生 活

### 1 入学料及び授業料

- (1) 入学料 県内居住者 282,000円 県内居住者以外の者 512,000円
- (2) 授業料 年額 535,800円 (内訳 前期分267,900円、後期分267,900円)
- 納入期限 前期授業料は各年度の4月30日まで、後期授業料は各年度の10月31日までに納入すること。ただし、納入期限が土・日曜日又は国民の祝日にあたる場合は、その翌日までに納入すること。

### (3) 入学料及び授業料の減免

原則として高等学校の学業成績が3.0以上の者で、かつ、次の各号の一に該当する者を対象に、全額免除又は2分の1減額の可否を審査し決定する。

- ①天災その他不慮の災害により、学費の負担に堪えられなくなった者
- ②生活保護法（昭和25年法律第144号）による保護を受けている者と同一世帯内にある者
- ③前記①、②のほか、特別の事情により学費の納付が著しく困難な者

### 2 授業料以外に必要な経費

#### (1) 実習経費（美術工芸学部・音楽学部琉球芸能専攻）

美術工芸学部では、実習経費（4年間分）は次のとおりで、入学時に一括して納入し、過不足が生じた場合は入学後調整することになる。

- ①絵画専攻 (油画)300,000円 (日本画)320,000円
- ②彫刻専攻 330,000円
- ③芸術学専攻 70,000円
- ④デザイン専攻 170,000円
- ⑤工芸専攻 300,000円

音楽学部琉球芸能専攻では、黒朝・稽古着代として、約70,000円を徴収する。

#### (2) 学外研究費（美術工芸学部・音楽学部琉球芸能専攻）

美術工芸学部では、各専攻とも2年次あるいは3年次に予定している必修科目の経費として、各専攻180,000円を入学時に納入し、過不足が生じた場合は入学後調整することになる。

音楽学部音楽学科琉球芸能専攻では、3年次に予定している選択科目の経費として、実施年次に約120,000円を徴収する。

### 3 奨学金制度

本学の学生で、人物、学力ともに優れ、かつ、健康で経済的理由により修学が困難と認められる者には、次の奨学金制度がある。

- (1) 日本学生支援機構奨学金（貸与）
- (2) (公財) 沖縄県国際交流・人材育成財団奨学金（貸与）（沖縄県出身者のみ）
- (3) (公財) 沖縄県立芸術大学芸術振興財団奨学金（給付）
- (4) その他（地方公共団体、財団法人、その他奨学金制度の適用）

#### 4 学生教育研究災害傷害保険、学研災付帯賠償責任保険及び学研災付帯学生生活総合保険への加入

学生教育研究災害傷害保険（以下「学研災」という。）は、学生が①講義、実験・実習等への正課中、②学校行事中、③①②以外で大学の施設にいる間、④大学施設外で大学に届け出た課外活動を行っている間、⑤通学中、⑥学校施設等相互間の移動中に不慮の事故により傷害を受けた場合に、保険金を支給する全国規模の補償制度である。

また、学研災付帯賠償責任保険（以下「付帯賠」という。）は、国内において、学生が正課、学校行事及びその往復中で、他人にケガをさせたり、他人の財物を損壊したことにより被る法律上の損害賠償を補償する。

上記の保険は、保険期間中に応じた少額の掛金を一度納入することにより、当期間中の災害に対し、治療日数及び災害内容に応じた補償がなされるので、万一の事故に備え、本学学生は全員加入すること。なお、加入手続は、オリエンテーションの際に行う。

学研災付帯学生生活総合保険は、「学研災」及び「付帯賠」の正課・学校行事中を補償する保険では不足すると思われる、24時間補償の保険である。

「学研災」や「付帯賠」とは異なり、保険の加入手続き等は引受保険会社と直接行うこととなる。（加入にあたっては、「学研災」や「付帯賠」に加入している学生に限り加入できる。）

※「学研災」及び「付帯賠」保険に係る掛金（保険料）と保険期間

	掛金（保険料）合計金額 （4年間分）	保険期間
学生教育研究災害傷害保険 学研災付帯賠償責任保険	4,660円	4年

（注）この保険に関する照会は、沖縄県立芸術大学事務局教務学生課に行うこと。

#### 5 その他

本学には、学生寮施設がないので、学生はすべて自宅通学又は借家による通学となる。